

君津市保育環境整備計画（素案）に係るまちづくり
意見公募手続の実施結果について

保健福祉部

令和2年6月4日から令和2年7月3日まで意見募集を行ったところ、以下のとおり意見がありました。

1 意見の件数

意見数 16件（提出者数2人）

2 提出方法

持参	0件（0人）	郵送	0件（0人）
Fax	0件（0人）	電子メール	16件（2人）

3 意見の概要及び市の考え方

市の対応区分

対応区分		意見の件数
A	意見をもとに、施策案を修正したもの	0件
B	意見の考え方方が施策案に含まれていたもの	7件
C	意見を施策案に反映しないもの	9件
D	その他、施策案に直接関係ないもの等	0件

	意見の概要	対応区分	市の考え方
1	多様な保育が可能な民間保育園を増やすことは賛成だが、民間保育園の定員の少なさと施設規模（主に園庭）について検討してほしい。	B	民間保育園の定員は地域の保育需要を踏まえ、保育供給量が余剰にならないよう計画しております。なお、施設規模は民間保育園が進出する際に、周辺の環境を踏まえ事業

			者と調整してまいります。
2	将来を見据えると新たに施設をつくることは人口減少の中で余剰施設となってしまうのは明らかである。介護施設や学童施設、防災施設等との併設、もしくはそれらの施設へ移行できるような施設設計にしてほしい。	B	将来的な人口・児童数の減少に伴い、公立保育園は需要調整の役割を担う必要があります。(仮称) 貞元保育園については、地域の子育て世帯の交流拠点、災害対応の拠点等としても活用できるよう、柔軟性のある施設設計を検討してまいります。
3	各地区に公立保育園を残すことはありがたい。市内どこでも平等に保育を受けられる環境を整備してほしい。	B	市内の各地区に最低1園の公立保育園を運営していくことを基本とし、保育環境の整備を進めてまいります。
4	清和保育園の複合化は大変有益である。まちぐるみでの子育てを進めてほしい。	B	地域の方々と交流を深めながら、地域で子どもが育つ形を作り上げられるよう進めてまいります。
5	公立保育園数を減らすことでは保育士の負担が減少するとあるが、職員が民間へ転職するなどした場合、保育士が不足してしまうのではないか。	B	公立保育園を集約することにより、各園の職員配置が手厚くなり、保育士の負担が軽減され働きやすい環境になると考えております。集約後において保育士の不足があった場合にはその都度、保育士を採用するなど、円滑な保育運営に努めてまいります。
6	清和保育園の整備については、もっと地域の声を聞いて	B	新たな清和保育園の整備については、可能な限り地域の皆

	議論していただきたい。		様との対話に努めてまいります。
7	市として子育て世代に魅力的な取り組みをもっと進めてほしい。	B	今後も子育て世代に君津で子育てしてよかったと思っていただけるよう施策の展開に努めてまいります。
8	(仮称) 貞元保育園は当初仮設園舎を建設し、その後、順次各園を建て直すと聞いていたが、なぜ、仮設ではなくなったのか。	C	仮設園舎は君津地区にある保育園を敷地内で建替える場合に、園舎ができるまでの間の保育場所として検討しておりましたが、園児が現在の園舎から仮設園舎へ、仮設園舎から新たな園舎へ移ることの負担が大きいこと、また、君津地区の保育需要に対応とともにセーフティネットとして保育の提供を行う観点から、仮設園舎ではなく本設の園舎建設を予定しております。
9	現在ある保育園の敷地を活用して敷地内に保育園を建設してほしい。	C	君津地区の保育園は敷地が狭く工事中の安全を十分に確保できない園も多く、また、敷地内建替えに伴い文化財発掘調査を要する園もあります。小糸地区は中保育園と小糸保育園の統合を進めてまいりますが、統合後の整備場所については、小糸地区の公共施設

			<p>再配置を踏まえ決定してまいります。</p> <p>清和保育園は安全性の確保や建設費用、地域との交流など様々なことを踏まえ、旧秋元小学校跡施設に清和保育園の機能を移転してまいります。</p>
1 0	清和保育園は鉄骨造のため耐震上問題ないと聞いていたが、今回、老朽化のため小糸保育園で合同保育をすると記載がされている。どちらが正しいのか。	C	<p>清和保育園についてはかねてより老朽化や耐震性に課題があるため、改修が必要とされておりました。そのため、令和2年度に安全対策工事が完了する小糸保育園において合同保育を行おうとするものです。</p>
1 1	清和保育園を旧秋元小学校跡施設へ入れる場合、耐久性や防犯面は大丈夫なのか。	C	<p>旧秋元小学校跡施設の校舎は昭和62年に建築された新耐震基準に適合した施設であります。</p> <p>防犯面については、保育園の他の施設の入口を区分し、他の施設との境界に入退出セキュリティを設けるなど、特定の方のみが保育園スペースに入ることができるよう工夫してまいります。</p>
1 2	清和保育園は現在の場所のままでお願いしたい。	C	現在の清和保育園で保育を継続するためには、園舎の安全を確保するために、建替え等

			<p>が必要になります。</p> <p>現在の敷地で建替えも検討いたしましたが、建設費用のほか複合施設に保育園機能を導入することにより、地域の方々との交流が生まれるなどメリットが多いことから、旧秋元小学校跡施設に清和保育園の機能を移転しようとするものです。</p>
1 3	令和 3 年、令和 4 年は小糸保育園へ合同保育をするのではなく、現状のまま清和保育園で保育をしてほしい。	C	清和保育園は耐震性に課題があるため、園児等の安全を確保する観点から、令和 2 年度に安全対策工事が完了する小糸保育園において合同保育の実施を検討しております。
1 4	清和保育園と小糸保育園が合同保育をする場合、バス移動の負担が懸念される。布団の搬出入やバス移動のリスクなどどのように考えているのか。	C	バス移動による子どもへの負担、送迎などにおける保護者の負担が増えることが考えられますので、少しでも負担が軽減される対応を検討してまいります。
1 5	清和保育園と小糸保育園が合同保育をする際、これまでと変わらず、清和保育園の園児は清和保育園の保育士に保育をしてほしい。	C	小糸保育園の園児と清和保育園の園児での混合保育を想定しております。なお、職員の配置につきましては、園児の不安解消、保育の継続性を考慮し、検討してまいります。

16	清和保育園を含めた複合施設ができることで清和小学校が孤立してしまわないか心配である。保育園と小学校の連携を図るためにもそれぞれが近い方が良いのではないか。	C	これまでと同様に、移転後も小学校の交流・連携を継続してまいります。
----	---	---	-----------------------------------

4 結果の公表

- (1) 公表場所：子育て支援課、行政センター、公民館、コミュニティセンター、中央図書館、市のホームページ、
- (2) 公表期間：令和2年9月1日から3か月間